

公益法人に対する随意契約の見直しの状況(公共工事)

様式6-2

| 公共工事の名称、場所、期間及び種別 | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由(企画競争又は公募) | 予定価格 | 契約金額 | 落札率 | 再就職の役員の数 | 公益法人の場合 | | | 備考 | 点検結果 (見直す場合はその内容) | |
|--|---|----------|---|--|------------|------------|--------|----------|---------|---------------|---------|----|--|---------|
| | | | | | | | | | 公益法人の区分 | 国所管、都道府県所管の区分 | 応札・応募者数 | | | 継続支出の有無 |
| 現場条件に応じた竹富南航路の施工法に関する調査 石垣港湾事務所 H24.6.15～H25.3.29 土木関係建設コンサルタント業務 | 分任支出負担行為担当官代理 沖縄総合事務局石垣港湾事務所総務課長 豊見山 秀樹 沖縄県石垣市美崎町1-10 | H24.6.14 | 財団法人港湾空港建設技術サービスセンター 東京都千代田区霞が関3-3-1尚友会館3階 | 企画提案を募集し、提案内容について選定委員会において審査したところ、当該事業者が選定されたため。 会計法第29条の3第4項(企画競争) | 12,979,050 | 12,915,000 | 99.50% | - | 特財 | 国所管 | 1 | | 当該業務については、航行船舶の往来が激しく、多種多様な海域利用をされていることに加え、環境保全に十分な配慮が必要な海域に位置する竹富南航路における現場状況に応じた浚渫施工法を施行性、安全性、経済性、環境配慮等の観点から検討を行う業務のため、竹富南航路改修事業のために必要な支出であるが、これまでに参加条件等の見直し、十分な契約準備期間の確保、業務内容の明確化、参入拡大を前提とした適切な業務内容の検討を行うなど、競争性を高める取り組みを実施しており、点検の結果問題はない。また、企画競争における提案書の審査等においても公平性・公正性の確保が十分に図られており、問題はない。 | 有 |
| 平良港船舶航行安全検討業務 平良港漲水地区 H24.7.13～H25.3.25 土木関係建設コンサルタント業務 | 分任支出負担行為担当官 沖縄総合事務局平良港港湾事務所長 知花 包信 沖縄県宮古島市平良字西里7-21 | H24.7.12 | 社団法人西部海難防止協会 福岡県北九州市門司区港町7番8号 郵船ビル4階 | 企画提案を募集し、提案内容について選定委員会において審査したところ、当該事業者が選定されたため。 会計法第29条の3第4項(企画競争) | 14,350,691 | 14,070,000 | 98.04% | - | 特社 | 国所管 | 1 | | 平成24年度限りの事業 | 無 |

公益法人に対する随意契約の見直しの状況(公共工事)

様式6-2

| 公共工事の名称、場所、期間及び種別 | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由(企画競争又は公募) | 予定価格 | 契約金額 | 落札率 | 再就職の役員の数 | 公益法人の場合 | | | 備考 | 点検結果 (見直す場合はその内容) | |
|---|--|-----------|---|--|------------|------------|--------|----------|---------|---------------|---------|----|---|---------|
| | | | | | | | | | 公益法人の区分 | 国所管、都道府県所管の区分 | 応札・応募者数 | | | 継続支出の有無 |
| 平成24年度大保ダムモニタリング調査結果検討業務 北部ダム統合管理事務所 広域水管理課 H24.10.11～ H25.3.21 土木関係建設コンサルタント業務 | 分任支出負担行為担当官 沖縄総合事務局北部ダム統合管理事務所長 平良 正光 沖縄県名護市大北3-19-8 | H24.10.10 | 特定財団法人ダム水源地環境整備センター 東京都千代田区麹町2-14-2 麹町NKビル | 企画提案を募集し、提案内容について選定委員会において審査したところ、当該事業者が選定されたため。 会計法第29条の3第4項(企画競争) | 20,790,000 | 19,950,000 | 95.95% | - | 特財 | 国所管 | 1 | | 水文観測データ(雨量、水位、流量)の品質を確保するため、観測データの高度照査を行うとともに、沖縄総合事務局が設置する検討会による観測データの審議に係わる資料作成等を行うために必要な支出である。 引き続き企画競争により競争性を確保するとともに、公告期間の前倒し、延長等により競争性の確保に取り組む。 | 有 |
| 竹富南航路に関する航行安全対策検討業務 石垣港湾事務所 H24.10.11～ H25.3.29 土木関係建設コンサルタント業務 | 分任支出負担行為担当官 沖縄総合事務局石垣港湾事務所長 林 健太郎 沖縄県石垣市美崎町1-10 | H24.10.10 | 社団法人西部海難防止協会 福岡県北九州市門司区港町7-8 | 企画提案を募集し、提案内容について選定委員会において審査したところ、当該事業者が選定されたため。 会計法第29条の3第4項(企画競争) | 17,136,000 | 17,115,000 | 99.87% | - | 特社 | 国所管 | 1 | | 当該業務については、航行船舶の往来が激しく、多種多様な海域利用をされていることに加え、環境保全に十分な配慮が必要な海域に位置する竹富南航路における航路延伸・整備中の航行安全対策及び海域利用に関する相互協カルールを検討・策定する業務のため、竹富南航路改修事業のために必要な支出であるが、これまでに参加条件等の見直し、十分な契約準備期間の確保、業務内容の明確化、参入拡大を前提とした適切な業務内容の検討を行うなど、競争性を高める取り組みを実施しており、点検の結果問題はない。 また、企画競争における提案書の審査等においても公平性・公正性の確保が十分に図られており、問題はない。 | 無 |

公益法人に対する随意契約の見直しの状況(公共工事)

様式6-2

| 公共工事の名称、場所、期間及び種別 | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由(企画競争又は公募) | 予定価格 | 契約金額 | 落札率 | 再就職の役員の数 | 公益法人の場合 | | | 備考 | 点検結果 (見直す場合はその内容) | |
|--|---|-----------|----------------------------|--|------------|------------|--------|----------|---------|---------------|---------|----|--|---------|
| | | | | | | | | | 公益法人の区分 | 国所管、都道府県所管の区分 | 応札・応募者数 | | | 継続支出の有無 |
| 災害時の港湾機能維持検討業務 沖縄総合事務局 開発建設部 港湾空港防災・危機管理課 H24.10.13～ H25.3.29 土木関係建設コンサルタント業務 | 支出負担行為担当官 沖縄総合事務局開発建設部長 中野則夫 沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 | H24.10.12 | 社団法人日本港湾協会 東京都港区赤坂3-3-5 | 企画提案を募集し、提案内容について選定委員会において審査したところ、当該事業者が選定されたため。 会計法第29条の3第4項(企画競争) | 18,968,276 | 18,900,000 | 99.64% | - | 特社 | 国所管 | 2 | | 大規模な地震・津波の発生を想定した発災後の港湾の災害応急対応から港の復興までのシナリオ計画を策定し、効果的・効率的な災害予防対策を実現するために必要な支出であるが、今後においても必要最低限の支出内容となるよう、発注内容の妥当性の確認を行うことにより、一層の支出の節減に取り組んでいく。 なお、複数者の企画案の提出があり競争性は確保されている。 | 有 |

※公益法人の区分において、「公財」は、「公益財団法人」、「公社」は「公益社団法人」、「特財」は、「特例財団法人」、「特社」は「特例社団法人」をいう。

(注) 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。